

海外へ渡航する学生の皆さん

昨今、海外での事件・事故等がニュースで取り上げられることが多くなっています。夏季休暇等を利用して海外へ渡航される方は、「事前に外務省の危険情報（レベル）を確認し、渡航の判断を行う」「現地の情報収集等に努める」といったことを行い、現地では安全を最優先に考え、行動してください。

その際には必ず、「**たびレジ**」外務省海外旅行登録を行ってください。

▶たびレジ URL: <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

※たびレジは、海外旅行や海外出張される方が、旅行日程・滞在先・連絡先などを登録すると、滞在先の最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、また、いざという時の緊急連絡などが受け取れるシステムです



現地の情報は外務省海外安全ホームページ等から確認可能です。

▶外務省海外安全ホームページ URL : <http://www.anzen.mofa.go.jp/>



【海外渡航のために知っておきたい情報】

●海外における事件・事故の現状

	総件数	総人数
事故・災害	194	345
犯罪加害	378	404
犯罪被害	5,040	5,383
その他	12,511	14,592
総数	18,123	20,724

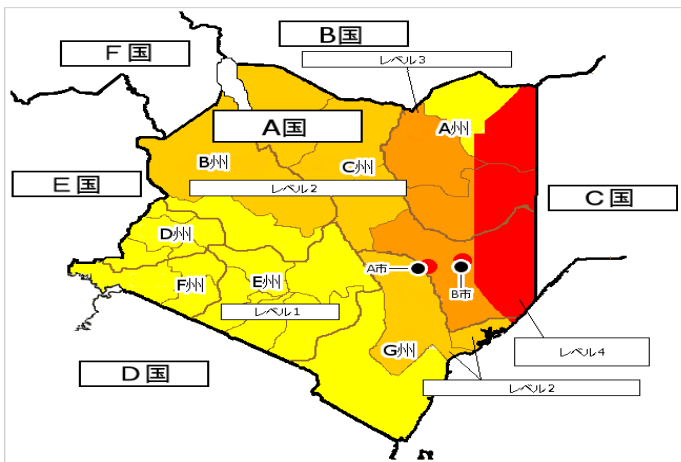
5割以上が『**交通機関事故**』（ほとんどが交通事故）、次いで多いのが『**レジャー・スポーツ事故**』

主なものは『**出入国・査証関係犯罪**』だが、国によっては非常に重い量刑が科される『**麻薬犯罪**』は33件(39人)

最も多く全体の4分の1を占める。内訳は多い順に『**窃盗被害**』、『**詐欺被害**』、『**強盗被害**』となっている。

出典: 海外邦人援護統計(2014年)/外務省 領事局 海外邦人安全課

●危険情報（レベル）について



渡航する国の危険情報（レベル）を確認し、もしレベル2以上であれば、渡航を見送みましょう。

その2: 安全対策の4つの目安(カテゴリー)	
「レベル1: 十分注意してください。」	その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けていただくため特別な注意が必要です。
「レベル2: 不要不急の渡航は止めてください。」	その国・地域への不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。
「レベル3: 渡航は止めてください。(渡航中止勧告)」	その国・地域への渡航は、どのような目的であれ止めてください。(場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。)
「レベル4: 退避してください。渡航は止めてください。(退避勧告)」	その国・地域に滞在している方は滞在地から、安全な国・地域へ退避してください。この状況では、当然のことながら、どのような目的であれ新たな渡航は止めてください。

●渡航前に必要な準備

- ① 現金は必要限度に 小銭も用意
- ② 海外旅行保険は必須 内容等も確認
- ③ 旅券の残存有効期限、ビザと予防注射の有無
- ④ 健康管理に留意する
 - ・ 歯の治療は済ませておく
 - ・ 常備薬の準備
 - ・ 持病・アレルギーがある人は英文診断書の準備